

平成22年度入学式告辞

皆さん、入学おめでとう。御家族の方々にも心からお祝いを申し上げます。皆さんは今日から琉球大学の学生です。大学に皆さんは何を期待していますか、皆さんは自分自身の将来についてどのような希望を持っていますか、大学生となり何をしたいと思っていますか、皆さんは一人一人各々異なった夢を描いていることでしょう。大学は皆さん一人一人が異なった夢を描き育てることの手助けをします。皆さん一人一人が自分で問題を見つけ、自分で考え、解決するための基礎になる学問を大学は育てています。私達の社会はどんどん変化しますが、皆さんが毎日なにげなく使っている色々の道具なども多くの目に見えない基礎的な研究成果が応用されています。皆さんが使っている携帯電話やテレビもそうですが多くのものは次々と新型の製品に変わっていますでしょう。それは基礎になる研究が非常に早いスピードで進化発展しているからです。従って、皆さんが大学で学ぶのは新しい発見や発明であり、すぐに古くなってしまふ知識だけを学ぶのではありません。考え方や問題のを見つけ方、解決にいたる思考などです。高等学校までは、既に一般的に知られて定説になっていることを先生方に教えられ学んでいたと思いますが、大学では新しい発明や発見を行い、知識を作ることを学ぶこととなります。

さて、ここで皆さんが入学した琉球大学について少しお話します。琉球大学は1950年アメリカ軍の統治下に設立され、多くの困難を乗り越え今日にいたっています。今年創立60周年になります。設立当時のカリキュラムを見ますとリベラルアーツと書いてあります。本土の大学のカリキュラムはみな教養教育と学部の専門教育となっています。琉球大学のリベラルアーツは欧米で行われていたものに近く一言で言いますと、自分で問題を見つけ自分で考え解決することを目指した教育です。しかし、1972年に沖縄が本土復帰すると同時にカリキュラムからリベラルアーツが消えてしまいました。現在リベラルアーツの回復を図っています。大学には7つの学部があることを皆さんは知っていることと思います。7つの学部の他に琉球大学の大きな特色になる熱帯生物圏研究センターと国際沖縄研究所さらに自然防災研究センターがあります。各学部とこれらの研究センターは、沖縄を中心とし広く豊かな海でつながるアジア・太平洋地域の歴史・文化・社会・経済・自然や環境さらに疾病など多くの分野で特色のあるすぐれた研究を行っています。皆さんは琉球大学で行っているこのような知的活動に参加し、一緒になり活躍して下さい。そして卒業時には社会に大きくはばたく優れた人材になっていることを心から願っています。私共の大学の理念は「自由平等、寛容平和」です。この理念を達成するためには地道な研究やしっかりした学識を持った若者が育っていくことが必要です。皆さんに期待しています。皆さんの入学を祝いつつ皆さんへの期待を述べお祝の辞とします。

平成22年4月2日
琉球大学長
岩政 輝男